

小田原の柑橘類と梅

小田原みかん
小田原は温暖な気候と富士山の火山灰による水はけのよい土壤、相模湾に面する地形に恵まれ、江戸時代に柑橘栽培が始まりました。下曾我・国府津地区ではみかんを収穫することができ、大津みかん、青島みかん、温州(うんしゅう)みかんといった品種が収穫されます。



小田原梅干し

戦国武将北条氏の時代から栽培されていた梅。江戸時代に藩財政の救済として奨励され、その後、箱根越えの旅行者が増加したことなどから急速に広まりました。現在、小田原では『十郎(じゅうろう)』、『南高(なんこう)』、『白加賀(しろかが)』が栽培されています。梅が最も栽培されている曾我梅林では、『十郎梅』が生まれ梅干しになると、皮が薄く、肉厚でなめらかということで梅干し用品種の最秀品といわれています。



小田原市の
梅の栽培について
詳細はこちらから
[QRコード](#)

曾我物語

領地の相続権争いがもとで、安元2年(1176)伊豆の奥野(現静岡県伊東市)で、主人公の兄弟の父・河津三郎祐康(かわづさぶろうすけやす)は、工藤祐経(くどうすけつね)の郎党によって非業の死を遂げました。夫・河津三郎祐康を失った満江御前は、幼い一萬丸・箱王丸の兄弟を連れて、曾我の豪族・曾我太郎祐信(そがたろうすけのぶ)のもとへ輿入れしました。

曾我の里で育てられた兄弟は、長じて元服し、曾我十郎祐成・五郎時致(そがじゅうろうすけなり・ごろうときむね)と名乗り密かに父の仇を討たんと機会を狙っていましたが、建久4年(1193)5月28日、源頼朝が富士山西麓で巻狩りを催したとき、夜中に仇・工藤祐経を討取って、本懐を遂げました。十郎祐成は討死、五郎時致は捕らえられ、処刑されました。

曾我物語は近世以来、幸若舞、謡曲、歌舞伎、木版本、浮世絵などで広く大衆の人気を得て、今日に至っています。



真楽寺

しんらくじ

聖徳太子の開基にして天台宗の寺でしたが、親鸞上人が浄土真宗に改宗しました。寺宝には親鸞上人自作の木造や阿弥陀如来御絵像などがあります。境内には、市指定天然記念物のボダイジュがあります。



菅原神社

すがわらじんじゃ

祭神菅原道真公を祀る菅原神社は、学問の神として入学受験者の合格祈願や崇敬者の参拝で賑わっています。境内には、わらべ歌「通りゃんせ」発祥の碑や市指定天然記念物のムクノキなどがあります。



光明寺

こうみょうじ

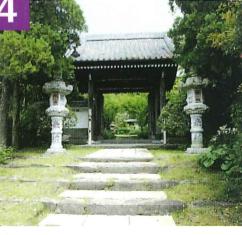
元は真言宗の寺でしたが、永仁5年(1297)、時宗の二代目である遊行二祖他阿真教上人(ゆぎょうにそたあしんきょうしょにん)との結縁により時宗に改宗されました。鉄道建設のため、境内地が300坪余になり、現在地に移転しました。



宝金剛寺

ほうこんごうじ

天長6年(829)弘法大師の十大弟子の一人、果隣(こうりん)大徳により開基されました。戦国時代には、小田原北条氏の祈願所として篤い信仰を受けました。庫裏は国の登録有形文化財、寺宝の大日如来坐像は国の重要文化財に指定されています。【国府津建武古碑】死者の往生と仏果を本願とし、根府川石を利用した地方色豊かな表情の板碑で、造立は建武5年(1338)です。



田島横穴古墳群

たしまよこあなこふんぐん

田島横穴古墳群には合計32基存在しており、そのうち11基が市の指定史跡となっています。古墳時代中期から末期のもので、豪族の墓といわれています。



一徳寺

いつくじ

天陽山と号する臨済宗建長寺派の寺院で、創建は永仁6年(1298)で、開山は雪庭白禪師と伝えられています。今は臨済宗のお寺ですが、かつては天台宗であったといわれています。本尊は行基作と伝えられる釈迦如来坐像です。



世界文化遺産の富士を仰ぐ

～関東富士見百景～

「関東富士見百景」は、国土交通省関東地方整備局が、富士山を背景とした良好な眺めを得られ、景観の保全や活用が望まれる公共空間について、関東1都8県の128景(233地点)を選定したもの。

小田原市では「栢山から見た富士」、「梅林と富士山」、「国府津・曾我丘陵ウォーキングコース」が選ばれ、このうち2か所が東部ウォーキングコースでお楽しみいただけます。

国府津曾我丘陵ウォーキングコース



梅林と富士山



国府津・曾我丘陵からは富士山を背景に箱根連山、真鶴半島、伊豆半島や相模湾、小田原の市街地が一望できます。(コース上の富士見ポイントは西山農道休憩所など。曾我の里散策コースの見晴台もおすすめです。)

曾我物語ゆかりの地として知られる曾我の里には「曾我梅林」が広がり、富士山と箱根の山々を背景に約3万5千本の梅の花が咲き誇ります。梅まつりの期間中には、流鏑馬や郷土芸能の小田原ちょうちん踊り、寿獅子舞などが行われます。

花咲く道を歩こう

田島桜の里(3月中旬～4月上旬)

全長1319mの下曾我剣沢を源流とする、田島剣沢川の両側堤防約700mには、400本余のソメイヨシノ、おかめ桜が植えられています。おかめ桜はソメイヨシノよりも早咲きで、3月中旬頃濃いピンクの可憐な花をつけます。3月下旬から4月上旬まで「田島桜まつり」も開催されます。



曾我梅林(2月上旬～3月上旬)

曾我梅林は、別所、中河原の2つの梅林からなり、白い花が可憐な十郎をはじめ、白加賀、杉田など多くの白梅が咲き誇り、紅梅やしだれ梅もお楽しみいただけます。国府津・曾我の里散策コース、曾我の里散策コースでは、2つの梅林を巡ることができます。見晴台から梅の里を眺めるのもおすすめです。



2020.1.30000

7 玉泉寺



玉泉寺

ぎょくせんじ

正応4年(1291)に開山した臨済宗の寺です。墓地には大磯鳴立庵の俳人三浦柴居(みうらさいきよ)の墓や、門外には唐の國より経文が渡来する際、船底に積まれていた経石名号石(きょういしみようごうせき)などがあります。



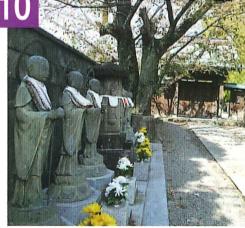
9 法蓮寺



法蓮寺

ほれんじ

小田原市小八幡の海で魚網にかかって出現したといわれる木彌毘沙門天立像があります。寺の北側の墓地内に曾我兄弟の母、満江御前の墓があります。



10 東光院



東光院

とうこういん

瑠璃山南谷寺と号し、薬師如来を本尊とする古義真言宗の寺です。もと剣沢の東岸にありましたが、文禄12年(1593)に現在地に移転しました。

徳本の名号碑ほか石造物群があります。



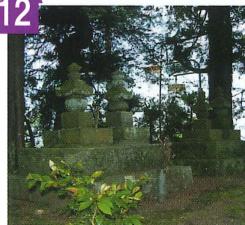
11 伝曾我祐信宝篋印塔



伝曾我祐信宝篋印塔

でんそがゆきのぶぼうきょういんとう

塔の高さ2.2m、造塔年代、造立者、石工、造塔の意図など一切不明。基壇の上に座、基礎、塔身、笠、相輪の順で積み上げられたもので鎌倉時代の関東における基本的様式を備え、市の重要文化財に指定されています。



12 城前寺



城前寺

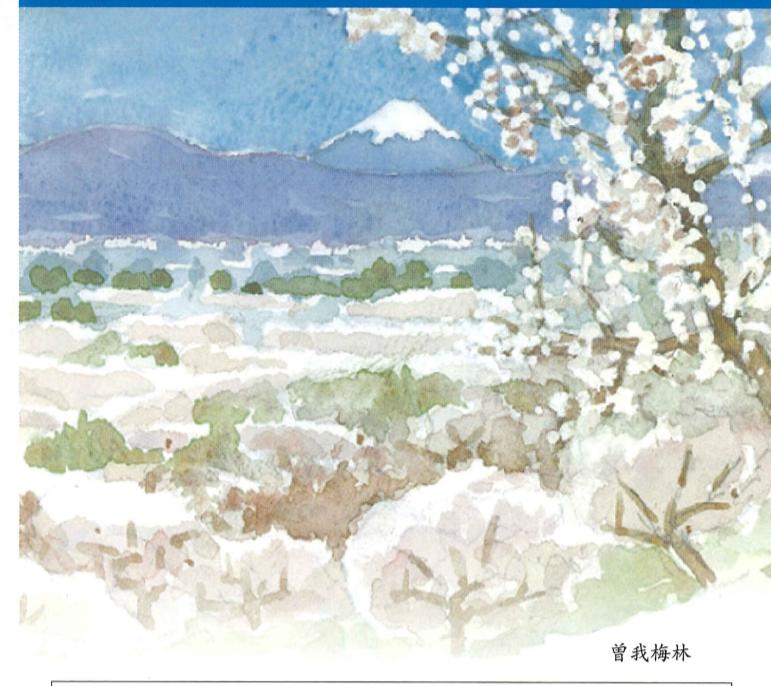
じょうぜんじ

曾我兄弟ゆかりの寺。境内には十郎、五郎、父曾我太郎祐信、母満江御前の供養塔、寺宝として曾我兄弟及び虎御前の木像が本堂に安置されています。

ウォーキングタウンおだわら

散策マップ

東部版



曾我梅林

- 車に気をつけて、適度な休憩と水分補給を忘れずに、散策をお楽しみください。
- 野生の動物等(サル、イノシシ、ヘビ、ハチ等)が出没することがありますので、十分に注意して歩行してください。

お問い合わせ

- ◆小田原市観光課 ☎0465-33-1521
<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/kanko/>
- ◆小田原市観光協会 ☎0465-22-5002
<http://www.odawara-kankou.com/>
- ◆小田原駅観光案内所 ☎0465-22-2339

ウォーキングマナー5箇条

- やあおはよう明るい挨拶をわざかに
- 信号で、あわてずあせらず待つ余裕
- ひろがるな、参加者の道じゃない
- 自分のゴミ、自分の責任も帰り
- 歩かせていただく土地に感謝して

散策マップは東部版のほかに中央版と西部版があります。
見どころいっぱいの小田原市観光情報はこちらから。



13 法輪寺



法輪寺

ほうりんじ

曾我氏ゆかりの寺。平安時代造立の薬師三尊像と、その脇には十二神将が祀られていますが、この三尊は古くは西隣の「宗我神社」の本地仏であったといわれています。

14 宗我神社



宗我神社

そがいんじゃ

旧曾我六ヶ村の総鎮守。曾我郷を拓いた宗我都比古命(そがつひこのみこと)を祀っています。小田原北条氏の時代から小田原城鬼門擁護の神社とされていました。

15 瑞雲寺



瑞雲寺

すいうんじ

中河原梅林の中にある寺で、縁結びと子宝を授かると伝えられる「洗心池とめん玉弁天」があり、曾我兄弟が父の仇を討つために願文を納めて「十人力」を授けられたという「力不動尊」が安置されています。市指定天然記念物の市内最大級のモッコクがあります。

16 梅の里センター



コースからちょっと寄り道

A 風外窟



風外窟

江戸時代初期に、住職生活を嫌いこの洞窟で修行して多くの水墨画を残した、禅僧風外慧薰(ふうがいえんくん)が穴居した岩窟です。

B 田島五輪塔



田島五輪塔

五輪塔45基と宝篋印塔(ほうきょういんとう)などがあります。近くにある磁石と思われるものは寺院跡であると推測され、比較的規模の大きな墓地であったといわれています。

曾我の里散策コース(見晴らしコース)

時間 約2時間 距離 8km

下原	別見	六	伝曾我祐信宝篋印塔	城宗瑞中梅の里	下曾我
8分 曾我駅	8分 梅林	24分 所	16分 晴	24分 本	6分 前
500m	600m	1500m	1000m	700m	300m
駅	林	台	跡	寺	寺
8分 梅林	8分 松	24分 神社	12分 寺	4分 寺	1分 駅
500m	600m	1500m	1000m	700m	300m
駅	林	台	跡	寺	寺
8分 梅林	8分 松	24分 神社	12分 寺	4分 寺	1分 駅
500m	600m	1500m	1000m	700m	300m
駅	林	台	跡	寺	寺



御殿場線沿いにある原梅林では2月中頃、流鏑馬が行われる。



見晴台からの眺め。

曾我の里散策コース(里コース)

時間 約1時間30分

距離 5.5km

城	宗	瑞	中	梅の里	下曾我
6分 前	12分 神社	4分 寺	12分 寺	1分 センター	10分 駅
300m	700m	200m	900m	100m	800m
寺	(14)	寺	(15)	寺	院(10)
8分 曾我駅	8分 梅林	3分 蓮	10分 光	8分 我駅	8分 所
500m	600m	100m	800m	500m	600m
駅	林	寺	院	駅	駅

注意事項
・勝手に畠の中に入ったり、農作物をとるなどの行為は絶対にしないでください。



桜の季節、訪ねたい
沼代桜の馬場
上町隧道、六本松
跡から約2キロ。

国府津・曾我丘陵ウォーキングコース

時間 約3時間

距離 10.2km

一	上	五	西	真	國
25分 松跡	20分 町	6分 国	24分 山農道	9分 樂寺	6分 府津駅
1400m	1100m	500m	1300m	500m	300m
松	町	国	山農道	樂	府
跡	道	碑	休憩所	寺	津駅

六	本	瑞	中	宗	城
12分 梅の里	12分 前	4分 河原	12分 原	6分 神社	24分 祐信宝篋印塔
900m	700m	200m	900m	300m	1500m
駅	寺	寺	林	寺	塔
1分 曾我駅	12分 梅林	4分 寺	12分 寺	6分 寺	12分 松跡
100m	900m	200m	900m	300m	1500m
駅	寺	寺	寺	寺	跡

国府津・曾我の里散策コース

時間 約2時間40分

距離 7.9km

下	瑞	天	宗	法	城	東	二	法	玉	田	島	一	宝	菅	真	國	
曾我駅	18分 梅神社	11分 神社	8分 我寺	4分 輪寺	8分 前院寺	11分 光蓮寺	8分 尊徳寺	10分 遺髪塚	13分 玉泉寺	18分 田島横穴古墳群	4分 一徳寺	18分 金剛寺	8分 原神社	4分 樂寺	6分 寺	府津駅	
900m	600m	400m	200m	400m	600m	400m	500m	700m	900m	200m	400m	900m	500m	300m	300m	300m	駅
駅	寺	社	社	寺	寺	院	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺	駅
18分 曾我駅	11分 梅神社	8分 天津寺	4分 我寺	8分 輪寺	8分 前院寺	11分 光蓮寺	8分 尊徳寺	10分 遺髪塚	13分 玉泉寺	18分 田島横穴古墳群	4分 一徳寺	18分 金剛寺	8分 原神社	4分 樂寺	6分 寺	府津駅	駅
600m	400m	200m	400m	600m	400m	600m	500m	700m	900m	200m	400m	900m	500m	300m	300m	300m	駅
駅	寺	社	社	寺	寺	院	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺	駅

相模湾